



広報 おんな

平成10年6月発行(No.209) 恩納村 総務課 TEL(098)966-8006

第18回 各字対抗ソフトボール大会



5月17日(日)赤間運動場



青と緑の豊かな活力ある村

村のひと (4月末日)

男	4,802人	(+17)
女	4,615人	(+27)
計	9,417人	(+44)
世帯数	3,117世帯	(+27)

恩納村庁舎建設基本設計

—「花と緑と活気あふれる庁舎」—

◆恩納村の財政(平成9年度下半期(3月末現在)の財政状況)

◆むらの話題 第1回こいのぼり掲揚式

太田婦人会が大臣表彰

「クルマの不正改造は法律で禁止されています」

運輸省では、道路交通に危険を及ぼす等深刻な社会的問題となっている暴走族及び過積載を目的とした不正改造車を排除するため、平成2年度から「不正改造車を排除する運動」を全国的に展開してきました。

しかしながら、ダンプのさし棒の取り付け、排気ガス用触媒・マフラーを取り外した乗用車等不正に改造した車両の運行が後を絶たない状況にあります。

このため道路交通の安全の確保と公害の防止をはかるため、平成10年度においても6月1日から6月30日までの1ヶ月間にわたり「不正改造車を排除する運動」を官民一体となって全国的に展開します。

皆様もぜひ、この機会に不正改造の防止にご理解をいただき、その排除にご協力下さい。

北部振興会の新会長に比嘉茂政村長が就任

北部12市町村の行政や議会、民間団体を網羅した北部振興会の新会長に比嘉茂政村長の就任が決まりました。

北部振興会では、北部地区活性化に向け、やんばるの産業祭りや畜産共進会などを実施。また、道路施設整備や産業振興など共通課題の解決に取り組んでいます。

海洋環境保全推進週間及び海上事犯一斉取締り実施

第11管区海上保安本部では、「未来に残そう青い海」をスローガンに、6月5日から6月11日までの1週間を「海洋環境保全推進週間」と位置づけ、海事関係事業所の訪問、海洋環境教室の開催等により海洋環境保全思想の普及・啓発を図るために取り組んでいます。

また、6月12日から6月21日までの10日間を「海上環境事犯一斉取締り」とし、廃棄物の違法投棄事犯、船舶からの油の違法排出事犯、工場等からの汚水等の違法排出事犯等の取締りを実施いたします。

海洋観光立県である沖縄県のすばらしい海洋環境を未来に残していくために、私たち一人一人ができることから始めてみませんか!

《問合せ先》第11管区海上保安本部 海上環境指導取締係
098(866)0083 内273

法律相談事業のお知らせ

恩納村役場では、法律や人権等の相談事業を年間5回実施しております。

村顧問弁護士の玉城崇男先生や法律・人権・悩みごとの各相談員が下記の日程で村民の法律等に関する相談を行います。

法律相談予定日

8月12日(水)	コミュニティーセンター
《法律相談》	10:00~15:00(中集会室)
10月14日(水)	コミュニティーセンター
《合同相談》	10:00~15:00(中集会室)
12月2日(水)	コミュニティーセンター
《人権相談》	13:00~15:00(中集会室)
3月3日(水)	コミュニティーセンター
《人権相談》	13:00~15:00(中集会室)

若者の育成に役立てて下さい



福地組 福地裕吉氏から村助役への贈呈式 5/11

善意ありがとうございます

- 村育英基金へ
有限会社福地組 代表取締役 福地裕吉 500,000円
- 石川哲夫 恩納7416 香典返し 100,000円
- 村社会福祉協議会へ
當眞チヨ子 南恩納村出身(石川市在住) 100,000円
- 石川哲夫 恩納7416 香典返し 100,000円

お詫び

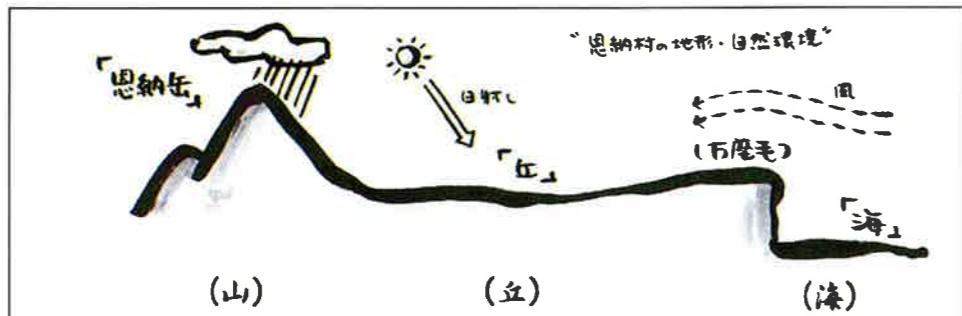
5月号表紙、喜瀬武原校入学式で、中央の子の名は【いれいさかえ】君の間違いでした。訂正してお詫び申し上げます。



5月19日に実施された《合同相談》参加の相談員

写真前列左から1番目が、村顧問弁護士の玉城崇男先生です。
相談に関する問い合わせ: 村総務課まで☎966-8006

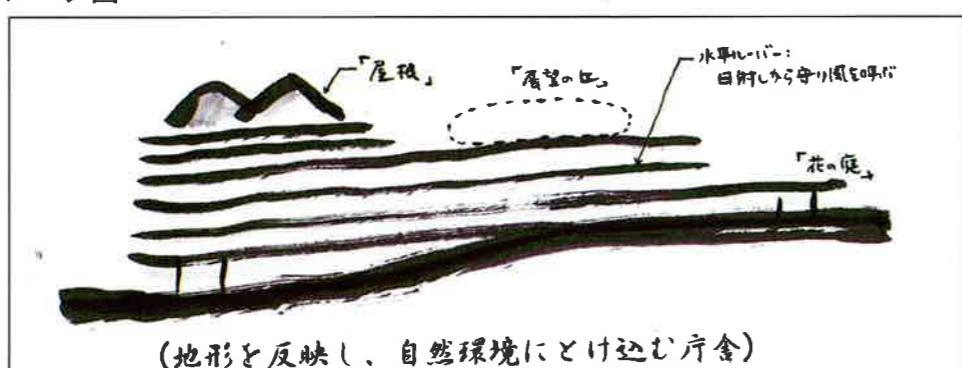
■恩納村の地形ー



■恩納村の自然環境ー



■建築構成のイメージ図ー



「**庁舎模型とバースは、役場2階廊下に展示しておりますのでご覧ください。**



恩納村庁舎建設基本設計



■設計主旨

—「花と緑と活気あふれる庁舎」—

■基本方針

◎地形を反映し、自然環境に溶け込む庁舎

恩納村は本島中央部西海岸ぞいにあって、その地形は、山・丘・海から成り立っています。私たちは、その地形を建築構成に反映させ、そして豊かな自然環境にとけ込める庁舎でありたいと考えます。

◎敷地の特性を活かした庁舎

敷地は西から東へと広がり、かなりの高低差があります。そして中央里道・フクギ並木・法面の松林等々は、現況敷地の記憶として残しつつ、新庁舎の環境整備に活かすべきだと考えます。

■空間の提案

◎自由に立ち寄れる連続した交流空間

敷地に沿ったL型プランにて庁舎を配置します。
2つの庭は庁舎への導入を容易にします。
2つの丘は屋上庭園として、庁舎に緑化と断熱効果をもたらします。
庭と丘は立体的に連続した交流空間となります。

◎見透せる開放的執務空間

L型プランによる執務棟内動線は、庭と丘を抱くよう処理されます。そこは、内・外及び上・下階共、吹抜を介して見透せる開放的な執務空間となります。

◎陰影と風のある空間

アマハジテラスは大きな日陰空間を人々に提供します。各階テラスとルーバーは陽射しを遮り、庁舎内に風を誘います。
(日除)

以上の方針と提案により、「花と緑と活気あふれた庁舎」は、恩納村庁舎にふさわしいものと考えます。



内観イメージ図

平成9年度一般会計予算執行状況

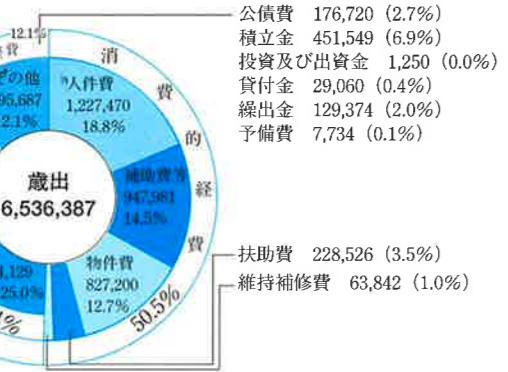
平成10年3月31日現在

単位：千円

款	科 目	予 算 現 額	支 出 濟 額	執 行 率 %
1	議 会 費	102,510	101,215	98.7
2	総 務 費	1,993,186	1,146,558	57.5
3	民 生 費	675,297	657,638	97.3
4	衛 生 費	317,505	284,755	89.6
5	労 働 費	1	0	0.0
6	農 林 水 産 業 費	722,619	390,400	54.0
7	商 工 費	111,138	109,339	98.3
8	土 木 費	485,657	234,994	48.3
9	消 防 費	156,177	156,177	100.0
10	教 育 費	1,787,826	1,269,131	70.9
11	災 害 復 旧 費	14	0	0.0
12	公 債 費	176,722	175,685	99.4
13	諸 支 出 金	1	0	0.0
14	予 備 費	7,734	0	0.0
合 計		6,536,387	4,525,892	69.2

平成9年度一般会計予算

歳出性質別内訳



人件費—各種委員の報酬、職員の給料手当等
補助費—一軍用地料の字への分収金、各種団体への補助金
物件費—賃金、旅費、消耗品、光熱水費、電話料、委託料、備品購入費等
維持修繕費—村道農林道、校舎等の維持修繕の経費
扶助費—身障者、老人、児童、因窮世帯の救済の経費
投資的経費—村道、農林道、漁港河川、学校校舎、体育馆建設等の経費
積立金—財政調整基金、減債基金、府県建設基金等への積立金
公債費—村の借金の償還経費
継出金—一般会計から国民健康保険・老人保健、特別会計への財源の一部を補填する経費
貸付金—学資貸付の経費
投資及び出資金—沖縄県農業・漁業信用基金協会等への出資金、株式の投資等

地方債の現在高 (平成10年3月31日現在)

一般会計

費 目	8 年 度 末	9 年 度 中 増 減	9 年 度 末 見 込
総 務 債	163,801	△ 16,449	174,352
民 生 債	0	0	0
衛 生 債	212,603	△ 19,178	193,425
農 林 水 産 債	278,944	△ 23,762	255,182
商 工 債	4,766	△ 2,042	2,724
土 木 債	108,612	△ 2,636	105,976
教 育 債	712,208	54,809	767,017
計	1,480,934	△ 9,258	1,471,676

水道事業会計

費 目	8 年 度 末	9 年 度 中 増 減	9 年 度 末 見 込
水 道 事 業 資 金	963,436	60,740	1,024,176

恩納村の財政

平成9年度下半期（3月末現在）の財政状況

この財政事情書は、5月末日に公表されますが、これは地方自治法及び村の条例により「歳入歳出予算の執行状況及び財産、地方債、一時借入金の現在高等を、年に2回住民に公表しなければならない」と定められていることによるものです。平成9年度の下半期の主な内容についてお知らせします。

平成9年度一般会計予算執行状況

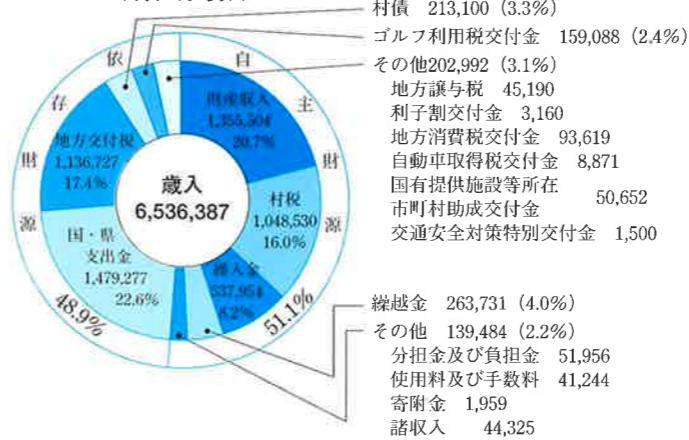
平成10年3月31日現在

単位：千円

款	科 目	予 算 現 額	収 入 濟 額	執 行 率 %
1	村 税	1,048,530	1,040,966	99.2
2	地 方 講 与 税	45,190	44,678	98.8
3	利 子 割 交 付 金	3,160	3,862	122.2
4	ゴルフ場利用税交付金	159,088	159,088	100.0
5	地 方 消 費 税 交 付 金	93,619	93,619	100.0
6	自 動 車 取 得 税 交 付 金	8,871	8,871	100.0
7	國 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	50,652	50,652	100.0
8	地 方 交 付 税	1,136,727	1,136,727	100.0
9	交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	1,500	793	52.8
10	分 担 金 及 び 負 担 金	51,956	49,689	95.6
11	使 用 料 及 び 手 数 料	41,244	37,460	90.8
12	国 庫 支 出 金	1,291,462	320,500	24.8
13	縣 支 出 金	187,815	75,637	40.2
14	財 產 収 入	1,355,504	1,348,346	99.4
15	寄 附 金	1,959	1,959	100.0
16	繰 入 金	537,954	536,622	99.7
17	繰 越 金	263,731	263,732	100.0
18	諸 収 入	44,325	43,855	98.9
19	村 債	213,100	113,000	53.0
合 計		6,536,387	5,330,056	81.5

平成9年度一般会計予算

歳入内訳



村 税—村民税、固定資産税、軽自動車税、村たばこ税、特別土地保有税
財産収入—一軍用地料、基金預金利子、農耕地賃料等
継越金—前年度剩余金
継入金—積立基金の取り崩し
諸収入—奨学金、私用電話、私用コピー料、その他の項目に該当しない経費
分担金及び負担金—農道工事等に係る地元負担金
使用料及び手数料—学校等施設使用料、幼稚園授業料、保育料、印鑑証明、住民票、浄化槽汚泥処理手数料
村 債—村の借金



新区長会長に當山邦夫氏が就任

会長 喬山邦夫

会計 知花洋子 副会長 仲村 肇



▲2連覇した恩納区チーム

■ ■ ■
打撃賞
特殊賞
敢闘賞
伊云哲司
新里孝雄
山田俊幸
(恩納)
(前兼久)

恩納体協二連覇

決勝は、延長戦までもつれ込み特別ルールで十回裏恩納二回各字対抗野球大会の決勝が四月二十九日、村コミユニティーグラウンドで開催されました。決勝は、延長戦までもつれ込み特別ルールで十回裏恩納二回各字対抗野球大会の決勝が四月二十九日、村コミユニティーグラウンドで開催されました。決勝は、延長戦までもつれ込み特別ルールで十回裏恩納二回各字対抗野球大会の決勝が四月二十九日、村コミユニティーグラウンドで開催されました。決勝は、延長戦までもつれ込み特別ルールで十回裏恩納二回各字対抗野球大会の決勝が四月二十九日、村コミユニティーグラウンドで開催されました。



▲パレードに参加した民生委員・児童委員

民生委員・児童委員がパレード

五月十一日は、「民生委員・児童委員の日」となっており、五月十九日から十八日までの一週間が活動強化週間として定められています。パレードには、村社会福祉協議会の瀬良垣会長を含め約二十名が参加して、役場を出発後、名嘉真区から宇加地区まで、各区でPR活動を行い、「活動強化週間」の普及キャラバンを実施しました。



新採用職員

5月16日(土)、県外からボランティア休暇を利用して谷茶区の海浜清掃が行われました。



また、五月一日付けで一部人事移動がありました。
国保係長・當山秀幸・住民課・昇任
仲田豊英(経済観光課)

谷茶区の区長が仲村清志さんにかわり、山城隆次さんが新しく就任されました。各字区長さんは、地域活動のリーダーとして、また行政のパイプ役として、大変重要な役割を果たしています。新しく区長になられた山城区長を含む各字の区長のご活躍をお祈りします。

平成十年度、村区長会の会長に安富祖区長の當山邦夫氏が就任しました。また、副会長に名嘉真区長の仲村肇氏、会計に知花洋子富着区長が就任しました。新体制で区長会の運営よろしくお願ひします。

区長がかわりました。

平成9年度国民健康保険特別会計予算執行状況(平成10年3月31日現在)

単位:千円

款	科 目	予 算 現 額	収 入 济 額	執 行 率 %
1	國 民 健 康 保 険 稅	210,240	196,639	93.5
2	一 部 負 担 金	4	0	0.0
3	使 用 料 及 び 手 数 料	230	248	107.9
4	國 庫 支 出 金	409,702	226,145	55.1
5	療 養 給 付 費 交 付 金	35,670	35,050	98.2
6	縣 支 出 金	1	0	0.0
7	共 同 事 業 交 付 金	10,291	12,869	125.0
8	財 産 収 入	210	212	100.6
9	繰 入 金	92,575	92,575	100.0
10	繰 越 金	22,111	22,111	100.0
11	諸 収 入	4,164	1,640	39.3
	合 計	785,198	587,489	74.8

単位:千円

款	科 目	予 算 現 額	支 出 济 額	執 行 率 %
1	総 務 費	34,722	32,830	94.5
2	保 険 給 付 費	549,704	443,280	80.6
3	老 人 保 健 捩 出 金	159,776	146,062	91.4
4	共 同 事 業 提 出 金	4,900	4,547	92.7
5	保 健 施 設 費	6,562	3,735	56.9
6	基 金 積 立 金	12,320	0	0.0
7	公 債 費	500	0	0.0
8	諸 支 出 金	671	659	98.2
9	予 備 費	16,043	0	0.0
	合 計	785,198	631,113	80.3

平成9年度老人保健特別会計予算執行状況(平成10年3月31日現在)

単位:千円

款	科 目	予 算 現 額	収 入 济 額	執 行 率 %
1	支 払 基 金 交 付 金	457,688	401,427	87.7
2	國 庫 支 出 金	169,774	160,749	94.6
3	縣 支 出 金	42,062	29,360	69.8
4	繰 入 金	42,062	36,305	86.3
5	繰 越 金	1	0	0.0
6	諸 収 入	6	26	428.9
	合 計	711,593	627,867	88.2

単位:千円

款	科 目	予 算 現 額	支 出 济 額	執 行 率 %
1	医 療 諸 費	706,234	636,099	90.0
2	諸 支 出 金	1,803	470	26.0
3	予 備 費	3	0	0.0
4	前 年 度 繼 上 充 用 金	3,553	3,552	99.9
	合 計	711,593	640,121	89.9

平成9年度水道事業会計予算執行状況(平成10年3月31日現在)

単位:千円

款	科 目	予 算 現 額	収 入 济 額	執 行 率 %
1	水 道 事 業 収 益	469,626	458,572	97.6
2	資 本 的 収 入	170,002	165,000	97.1
	合 計	639,628	623,572	97.5

単位:千円

款	科 目	予 算 現 額	支 出 济 額	執 行 率 %
1	水 道 事 業 費 用	469,626	448,604	95.5
2	基 本 的 支 出	223,849	218,864	97.8
	合 計	693,475	667,468	96.2

むらの話題

このコーナーでは、皆さんからのお便りをお待ちしています。

身近な話題や出来事、珍しい写真など、お気軽に寄せください。

966-8006 (内線200)



▲恩納区のエイサーを体験学習



▲高校女子チームと交流試合



▲これからも美化活動ガンバります (太田婦人会)

平成元年度から、人・文化・物産等交流の深い岡山県加茂川中学校の修学旅行の一環が五月十五日に恩納村を訪問して、「ふれあい体験学習」が行われました。体験学習では、午前中、村コミュニティーセンターでウチナーライ、エイサー、琉球舞踊、サンシン、方言と民具の五つのグループにわかれ体験学習が行なされました。昼食は生徒の作ったウチナ料理を全生徒一緒に食べ、その後を全生徒と一緒に食べ、その

安富祖少年ソフトボールクラブが五月四日に鹿児島県奄美大島で交流試合を行いました。昨年、奄美大島の宇検村に帰郷した建設業・大友隆の三男・三平君（田堅中二年）が恩納村に住んでいた頃、ソフトボール部に在籍していたことから、これまで一緒に練習してきた仲間との交流が途切れでは寂しいと、少年ソフトの佐渡山安武監督の強い要望で奄美への交流試合が実施されました。今回の交流試合には、小四四

修学旅行で琉球文化を学習 岡山県加茂川中六十八名

後、各グループの体験の成果がそれぞれ発表されました。体験学習の指導は、恩納区の青年会や文化協会員、商工会婦人部等多くの村内指導者の皆さんが快く協力してくれていました。

その後、全体で陶芸教室や海水浴を楽しみ、その日の夜は、村内家庭に三、四名ずつ民泊を体験しました。沖縄の家庭料理と一緒に調理したり、夕食を交えながら交流を深めました。



▲サンシンも体験 ひけるようになったかな？



▲父母会の皆さんも一緒に参加

ソフトボールで交流 奄美で交流試合を実施

花と緑の愛護に功績のある民間団体を表彰する第九回緑の愛護建設大臣表彰に村から太田区婦人会が選ばれ、五月十六日に、村内全域で実施された国道美化作業の出発式で北部国道事務所の、山里将展所長から緑の愛護建設大臣表彰の伝達式が行われました。

村では、婦人会が実施している環境美化コンクール等競うように各区で美化活動が取り組まれており、太田婦人会が実施されました。今年度は、婦人会が実施していなかったことから、これまで一緒に練習してきた仲間との交流が途切れでは寂しいと、少年ソフトの佐渡山安武監督の強い要望で奄美への交流試合が実施されました。今回の交流試合には、小四四

太田婦人会が大臣表彰 第九回緑の愛護建設大臣表彰

児童福祉週間に、村社会福祉協議会主催による第二回こいのぼり掲揚式が、五月九日（土）にちびっこ約八十名が参加して、村コミュニティ広場で開催されました。開会式では、村社会福祉協議会の瀬良垣寛昭会長から「恩納村のよい子のために皆様の協力で実施できました」と関係者に感謝のあいさつを述べました。また来賓の大城助役からは、「よいこの皆さん、いっぱい楽しんで下さい」と参加者を激励しました。

参加したちびっこは、準備した五十四匹の鯉のぼりを父母と一緒に参加して大空舞い上がらせました。掲揚式では、親子でグラウンドゴルフを楽しみ、民生委員の皆さんが準備してくれたゼンザイが振る舞われ、同じぐらい元気いっぱいにおいやった。

その他、親子で大空舞い上げました。

そして、大人の皆さんも達

された鯉のぼりは、南風で子ども達

と一緒にぐらい元気いっぱいにおいやった。

参加したちびっこは楽しい一日を過ごしました。



▲区民の皆さん協力もありました (5月16日)



▲参加者全員で掲揚しました

ちびっこ元気に掲揚式 第一回恩納村こいのぼり掲揚式

た。

参加したちびっこは、準備した五

十匹の鯉のぼりを父母と一緒に参加

して大空舞い上げました。掲揚

式では、親子でグラウンドゴルフ

を楽しみ、民生委員の皆さんが準備

してくれたゼンザイが振る舞われ、

同じぐらい元気いっぱいにおいやっ

た。

参加したちびっこは準備した五

十匹の鯉のぼりを父母と一緒に参加

して大空舞い上げました。掲揚

式では、親子でグラウンドゴルフ

を楽しみ、民生委員の皆さんが準備

してくれたゼンザイが振る舞われ、

